



隅田川テラスの花植えが完了しました！

NPO 法人トッピングイースト
さんの花植えの様子

隅田川テラスの花壇で活動する地域ボランティア、花守さんは年に2回花の植替えをします。思い思いのデザインで花苗を植え付け、個性豊かであたたかい花壇が完成しました。今後の花壇の様子は隅田川テラスの公式 Twitter アカウント「集まれ！隅田川」(@SumidaTerrace)にてお伝えします。

また、今回の花植えから花守さんに新しい団体が1つ増えました。墨田区で活動する NPO 法人トッピングイーストさんです。活動場所は蔵前橋上流左岸の隅田川テラスにある正方形の花壇（左写真）。今回は蔵前橋と同じ黄色のふんわりとした色合いの花壇を作りました。

オリンピックに向けた夏花の花壇づくりをしています。

今年度の春の花植えではさつき会さん（勝鬨橋上流右岸）と隅田川・神田花の会さん（両国橋下流右岸）がお世話する花壇にて、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けた「真夏でも元気に花を咲かせる花壇作り」の練習をすることになりました。花壇に植えているのは、ジニア・プロフェュジョン。暑さに強いだけでなく、病気にも強い丈夫なジニアです。



さつき会さんのお世話する花壇（勝鬨橋上流右岸）：「和～調和・平和・日本の和」を表現。青海波のイメージから波の模様を鮮やかな色で作っています。



隅田川・神田花の会さんのお世話する花壇（両国橋下流右岸）：「隅田川 夏花火」を表現。隅田川に写る大輪の花火を中心に広がる線で表してしています。

飯塚さて



イチ押しのお花をお教えください。
コリウス・ゴリラ
ニチニチソウ・サンダー

「お花を長く楽しむために大切なポイントをお教えください。花だけに：花と話す。日々の変化を見逃さず！」
「オリンピックへ向けた意気込みをお聞かせください。」
花で参加しておもてなし
最後に、花守さんへ向けたメッセージをお願いします。隅田川をスタートに、日本中を花いっぱいにしましょう。

竹谷さて



「夏花で好きなお花は何ですか。」
ペンタスです。

暑さに強く安心して見ていられるためです。

「花壇にお花をデザインする際のコツをお教えください。」
デザインとは整理をすることです。

まずは自分が何を作りたいのかを整理すること。そして、テーマを決めることです。

「オリンピックへ向けた意気込みをお聞かせください。」

50年前のオリンピック開催は秋でした。それをきっかけにほとんど春のみだった日本の花のシーズンが秋にも増え東京はたくさんのお花で彩られました。

その時と同じように、今度は日本の夏をみんなで楽しく花の季節にしたいと思っています。

そうすれば日本中がきっと楽しくなる！
今の私にとってはそれが生きがいです。

夏花の花壇づくりのコーディネートをしてくださった
● ガーデンデザイナーの竹谷さんと夏に強いジニア・プロフェュジョンの花苗を作っている生産者の飯塚さんにインタビューをしました。